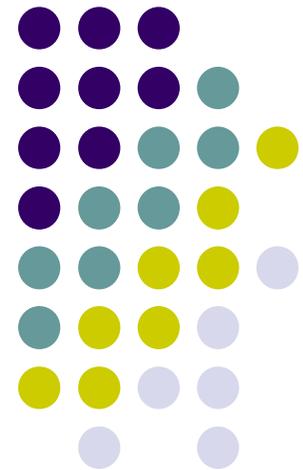
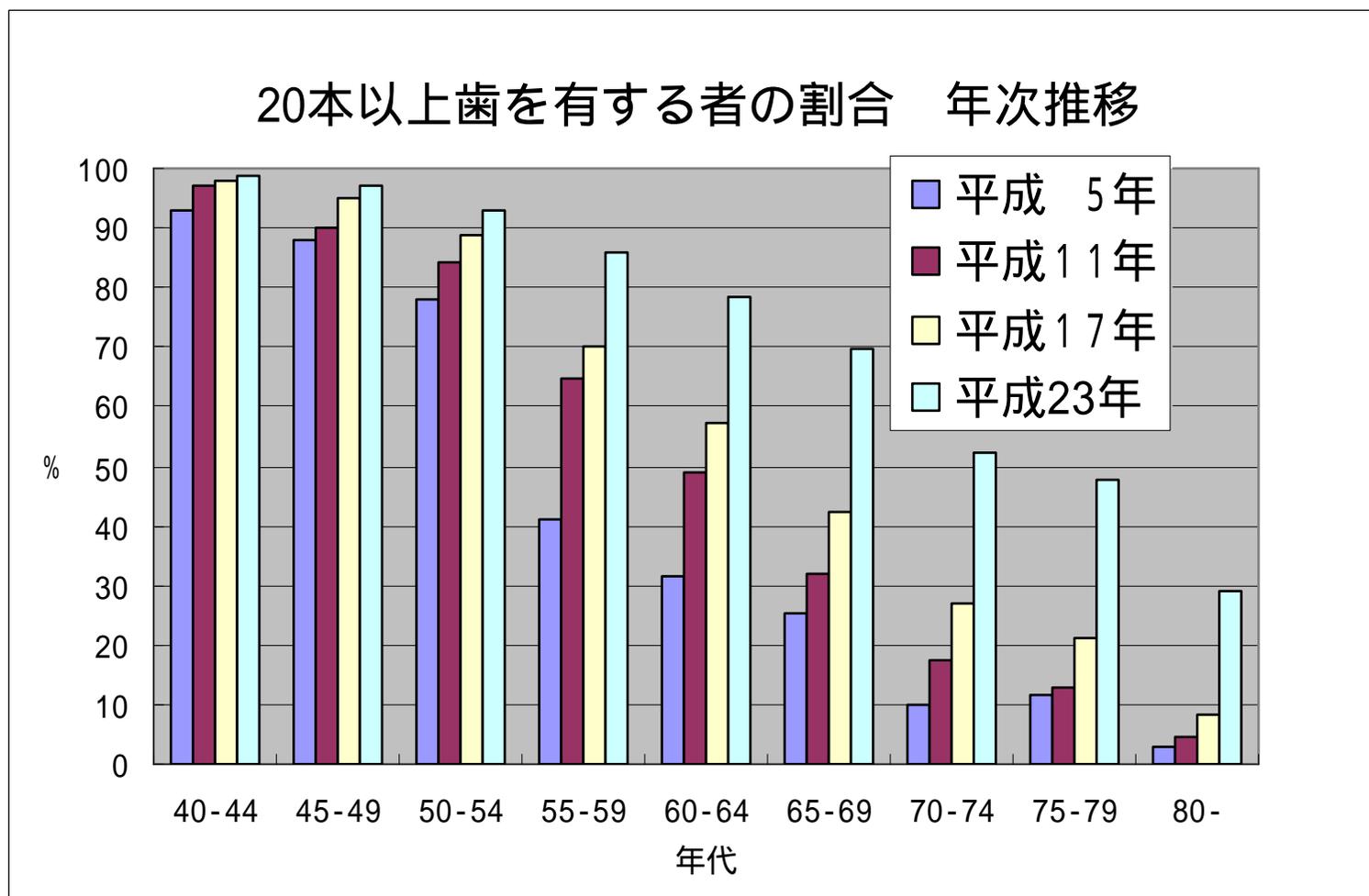


上野歯科医院 口腔内診査状況

2012年

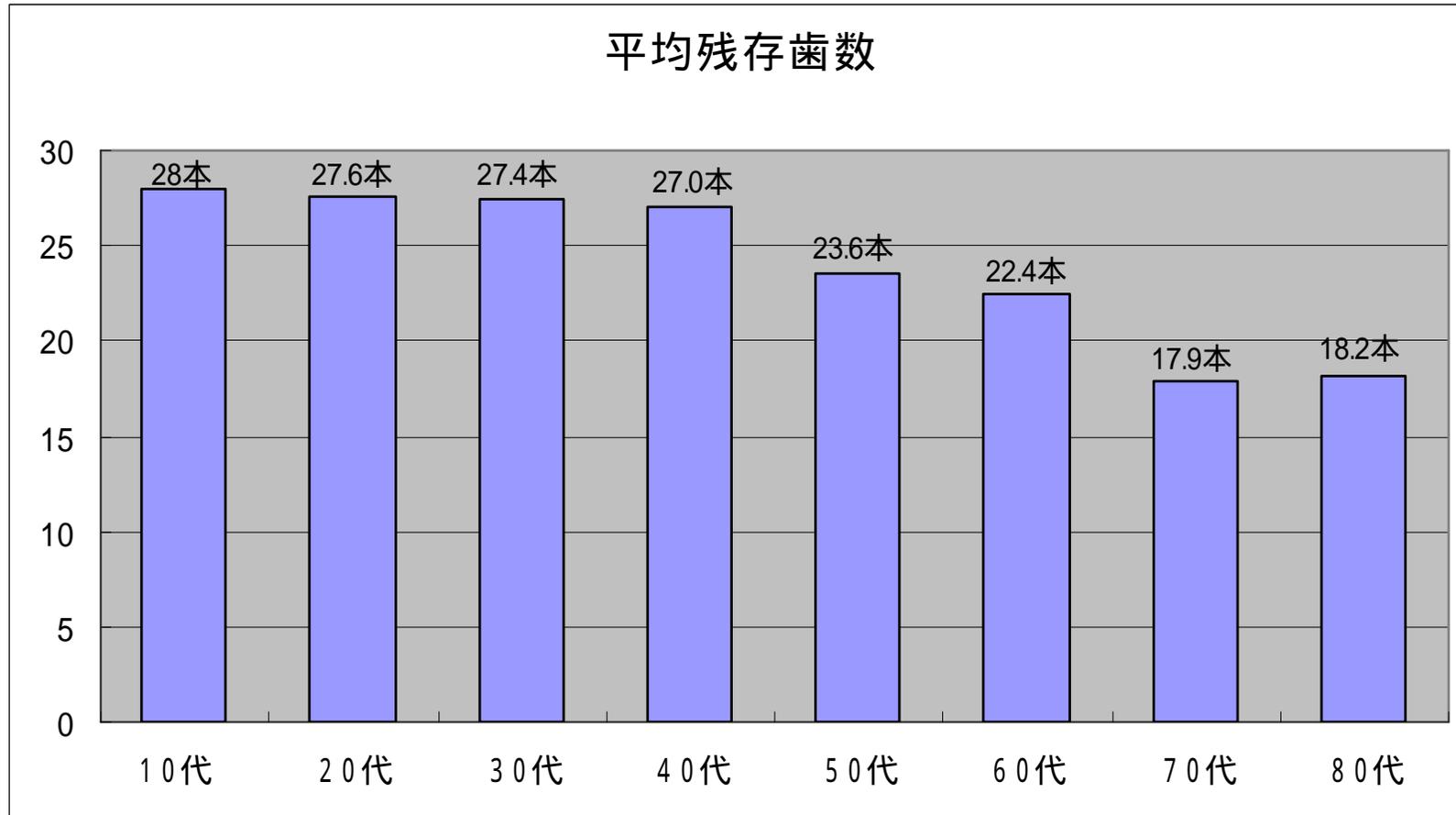
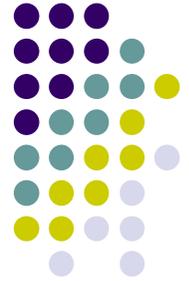


平成23年歯科疾患実態調査



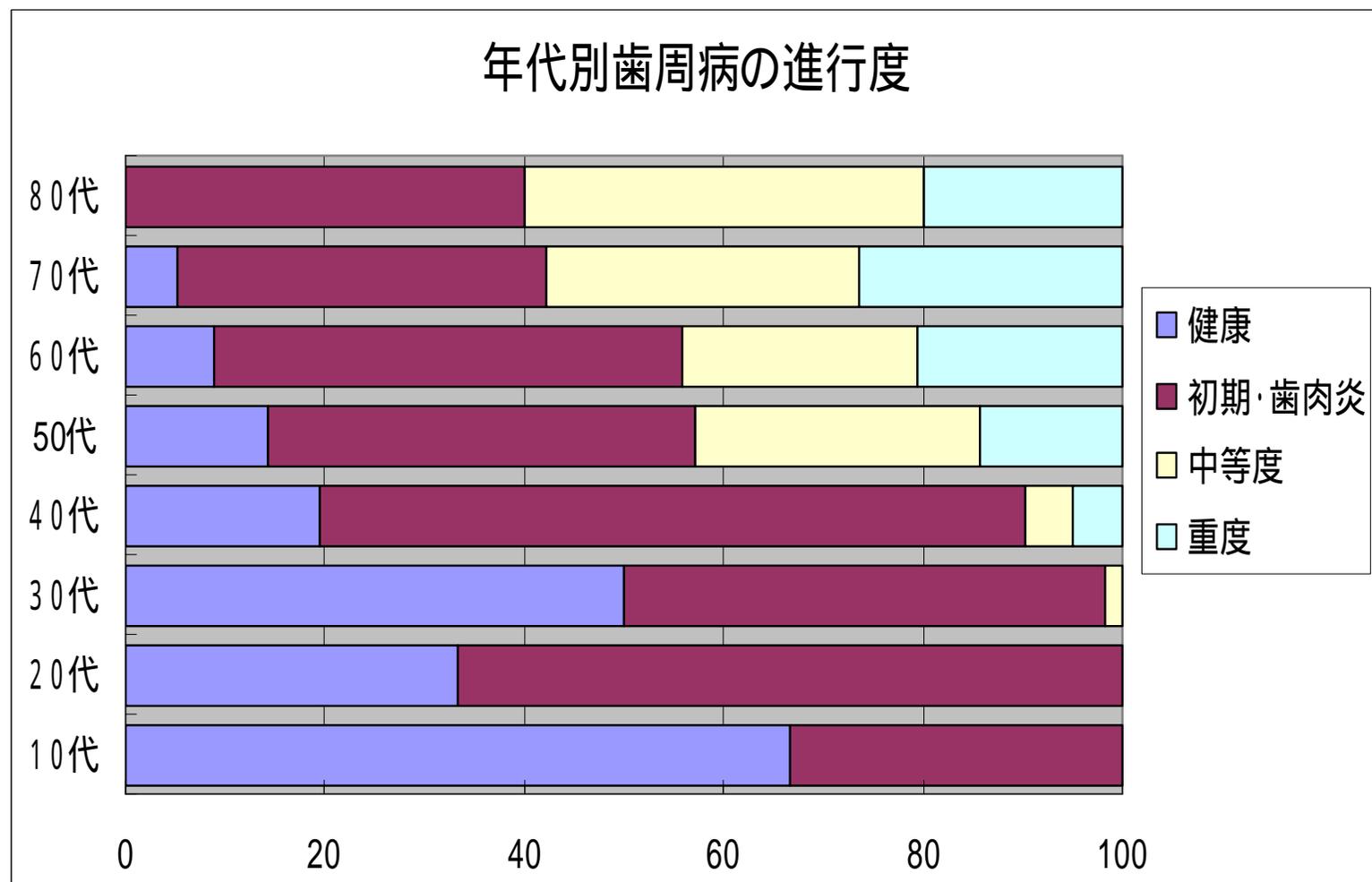
80歳で20本以上の歯を有する方が平成17年度の調査よりも24.1%も増加しています。

当医院の平均残存歯数(初診)



歯を失う原因の多くは虫歯と歯周病です。

歯周病の進行度

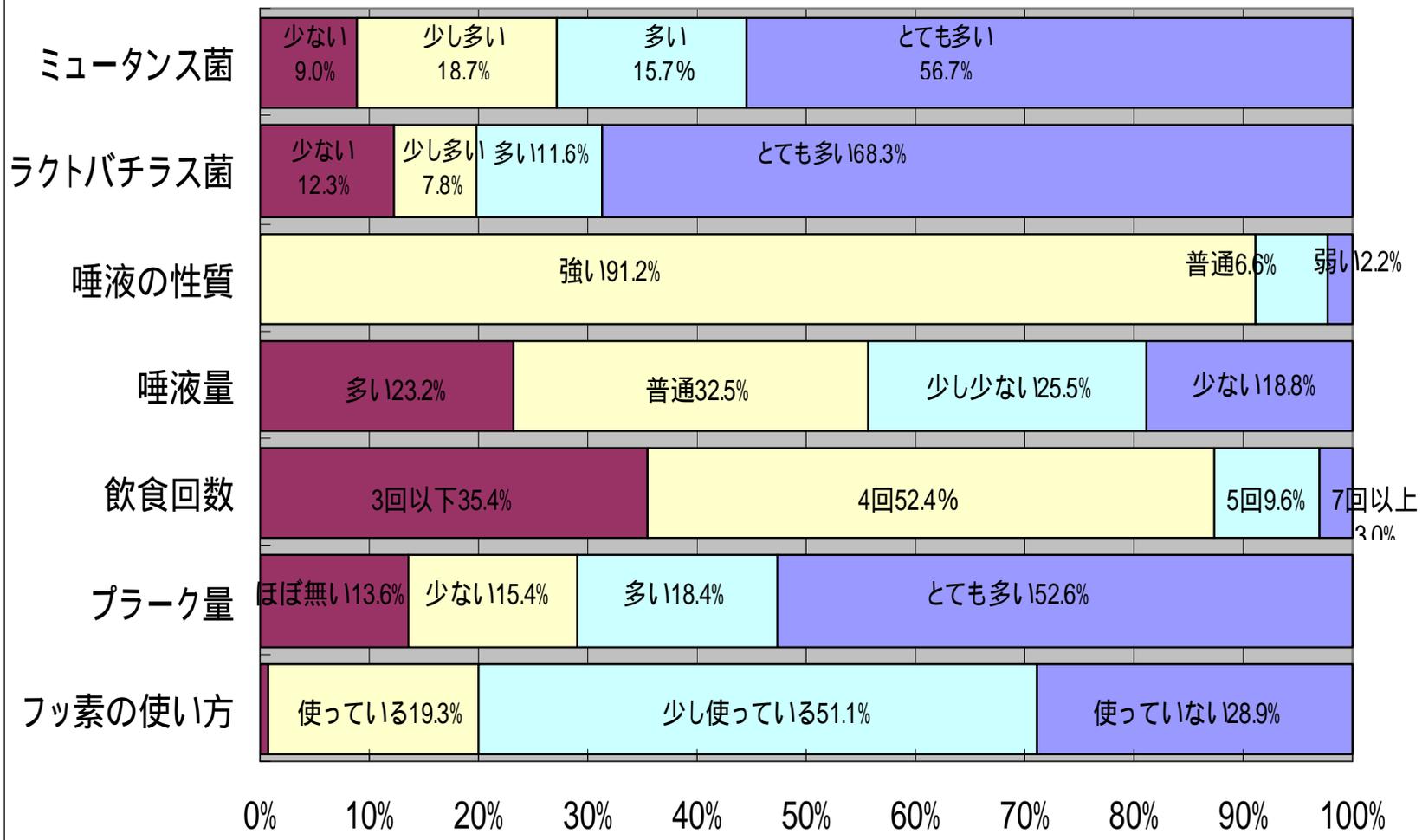


各年代によって歯周病を進行させる要因は異なりますが、共通して定期的なメンテナンスが重要です。

虫歯リスク

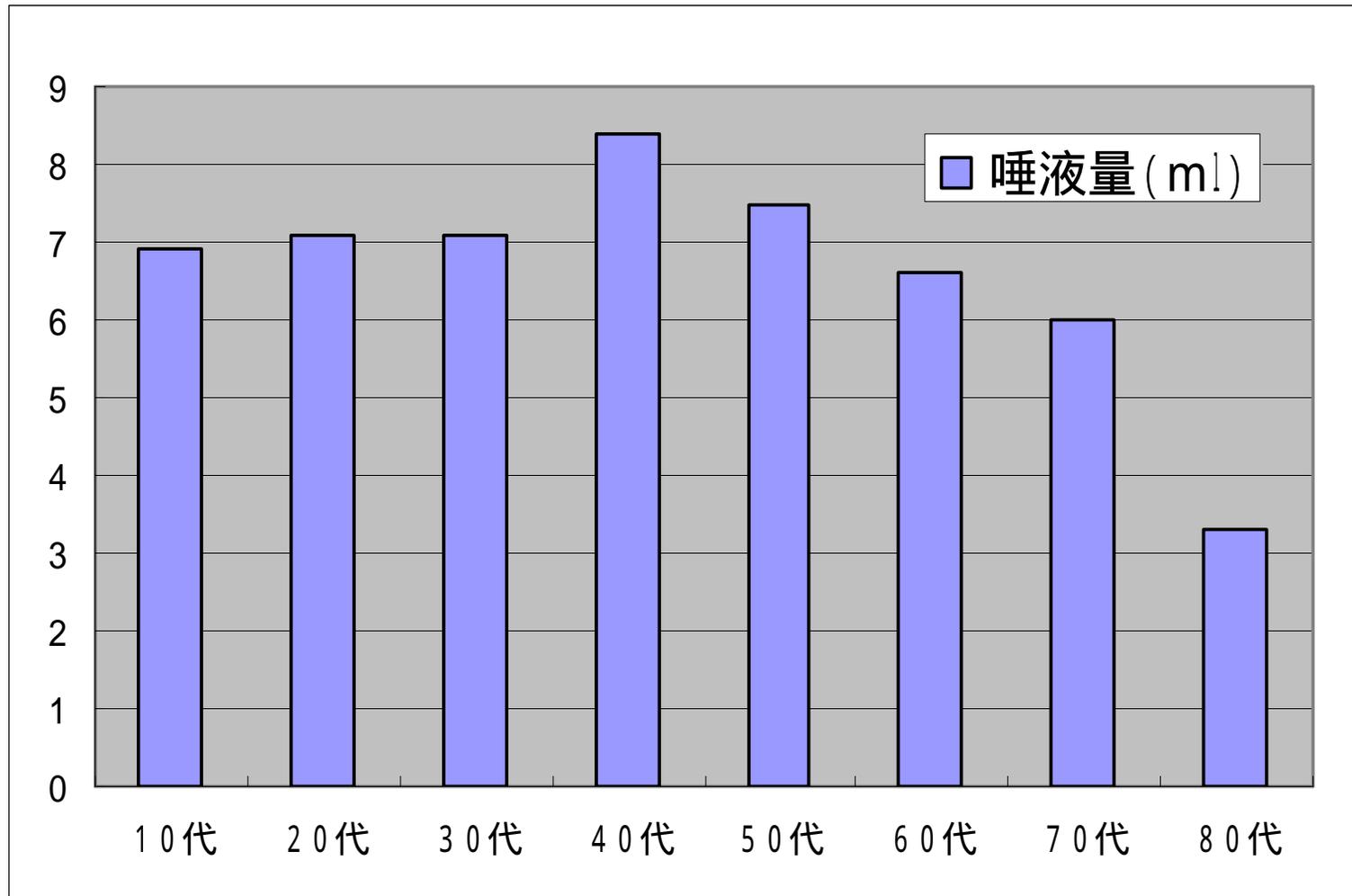


カリエスリスクのスコア分布（初診時）



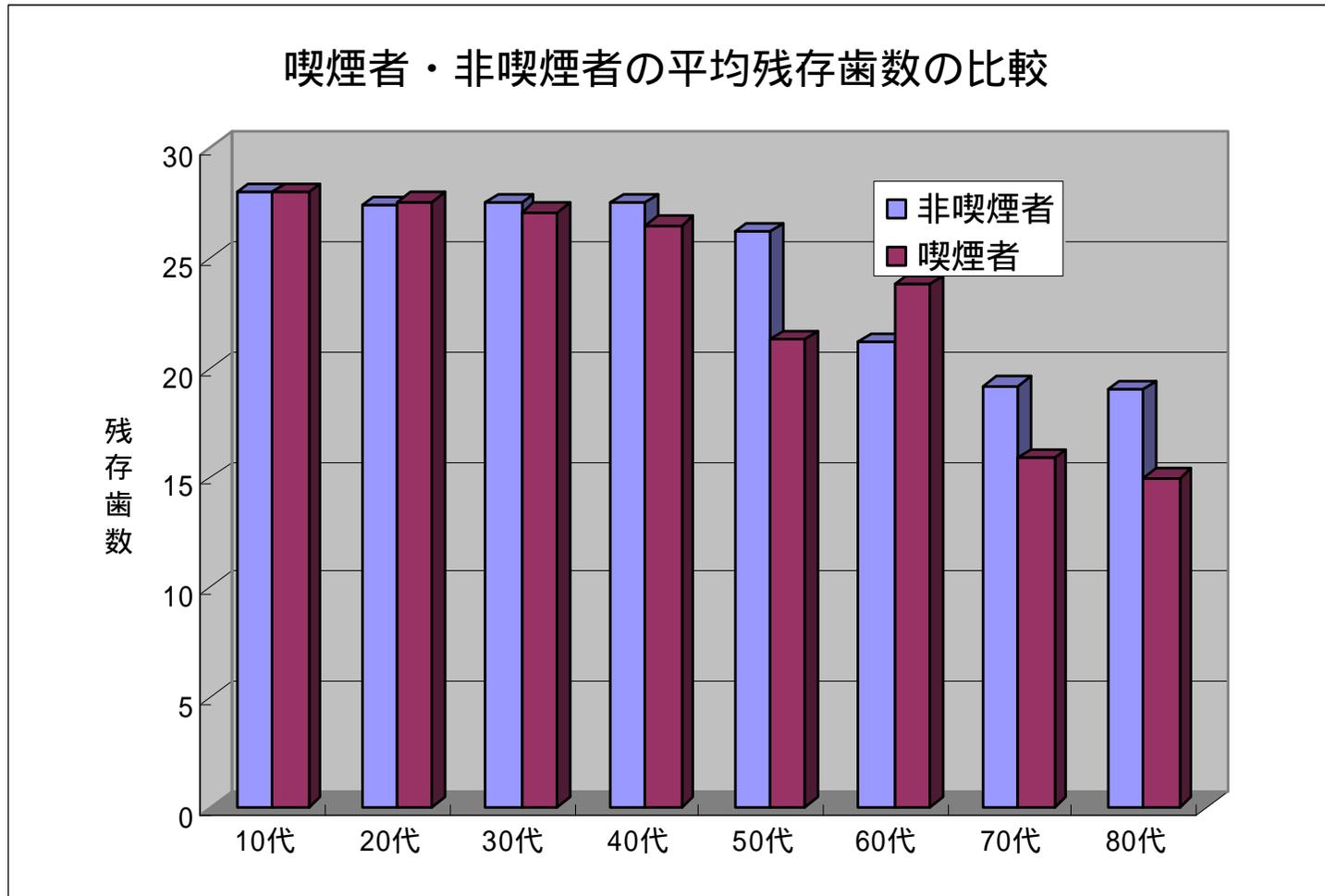
虫歯になる原因は1人1人違います。
その原因を唾液検査で知って頂きます。

唾液の量



歯を守る為に活躍する唾液が少ないと、虫歯や歯周病が進行しやすくなります。

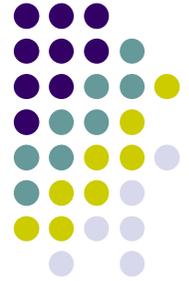
喫煙者・非喫煙者の残存歯数



喫煙は歯周病のリスクを約8倍に高めます。

当医院の患者様の集計でも喫煙者の方が喪失歯が多い事が分かります。

まとめ



いつもご来院ありがとうございます。

2012年も当院の患者様のデータをもとに、お口の状態を分析しました。

平成23年歯科疾患実態調査では、3人に1人が8020を達成しており、
歯の予防が当たり前の時代になってくるものと感じました。

これからは、歯の本数のみを維持するのではなく、
いかに「健康な歯」を多く残していくかが課題なのかと思います。

2013年も、皆様の健康のお手伝い出来るよう頑張ってお参りますので
どうぞ宜しくお願い致します。

上野歯科医院